「9時までどうしてしょう？」パーソナリティー清水孝宏さん、macotti さんに聞いてみました。

― あらためて、おニ人はどんな人ですか？ ―

清水　基本ネトーデね。

自分はシブガーシブラスタイーです。スナイプ・アーツで教師をさせていただいたり、作新学院大学の客員准教授をやらせていただいたり、基本音楽業をやらせてもらっています。それから、太田市のふるさと使わらせていただいます。

macotti　僕もシブガーシブラスタイーという肩書きでやらせてもらっていて、どちらかというと作詞家が生にあっこちゃんで。今年からスナイプ・アーツ専業やっています。それで、ベースはチキトーレ。

清水　そうだね（笑）ベーシックはプキトーレ。面白くバカをやる。真剣にバカをやる。



― 新元号は 何を予想していましたか？ ―

清水　元号はまこって予想しても当たるかったです。むしろ、元号がなくなって西暦にあるんじゃないかなって思ってました。官房長官が「元号をしてす」とかたいは発表（笑）

macotti　日も良くなかったね。エイプリルフールだったりもね、どっちかというと「れて」れ嫌です」ってこあるのか思ったけどそうだね。

清水　だから、元号予想ていたかった！というより、4月からさらかな考えていて元号どこでは私なかったいうのが正直なところ。

macotti　そうだね、スナイナー・ターの授業でどんなことしようか、放送からのどんなことをしようか考えてたら、元号が決まってこれ？って感じだった！

― 新時代どんなことをしていきたいですか？ ―

清水　番組は３年目を向かえて一番勝負の年だなと考えていて、最初は１年間ワリア、２年目は土台を作ってく３年目はこうやる。他では聴けないような、型にとらわれない番組作り方出来ればこだこのクオミンマで「９時までどうしてしょう？」ではなくて、「９時からおうしてしょう？」

macotti　朝の９時から番組のスターートしたら面白いかなと。

清水　いいですね。番組冒頭の歌後の色んな番組をシャッフルしたり、コーナしていたりね。３年目だから何か＋αのこと、リスナーさんがこんなコーナしてほしいなどをまるごと今後やっていきたいですね。

清水　今まで「麗しどうだね…」って露めしていたものを全部ぬくして、「じゃあ１回やってみようか！」って全部やりたい！それ最後ようと考えていって体験して。

macotti　やってみないとわからないからね。学生ちが企画してきたものをどれだけ面白くできるか、面白くてそれけれど観なりる（笑）学生ちに伝えたい面白やってもらってる何かったらトーークが面いのか、そこを考えて体験しな